

第3次長野県教育振興基本計画原案の概要

第1編 計画策定の基本的な考え方

- 1 策定の趣旨** 教育を取り巻く環境変化や新たな課題が明らかになる中で、改めて本県の教育政策の方向性を示すため第3次計画を策定する。
- 2 計画の性格** ・長野県の教育の振興のための施策に関する基本的な計画
・長野県総合5か年計画に対応する教育分野の計画
- 3 計画の対象範囲** 教育委員会が所管する教育に関する施策・事業：公立学校教育、生涯学習、社会教育、スポーツ知事の権限に属する教育に関する施策・事業：高等教育、私立学校、文化・芸術教育と他の行政分野との境界領域で教育委員会と知事部局が相互に連携して進める施策・事業：子ども・若者支援 等
- 4 計画の期間** 2018年度～2022年度の5か年

第2編 本県の教育をめぐる情勢

1 時代の潮流と教育の課題

(1)技術革新とグローバル化の急速な進展

⇒個人や地域が世界と直接繋がるグローバル化の進展
⇒知性や感性等人間固有の能力の重要性が増加

(2)経済・社会・環境の持続可能性への気運の高まり

⇒持続可能な開発目標（SDGs）への取組
⇒持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

(3)急激な人口減少と東京圏への人口流出

⇒児童生徒の減少による学校規模の縮小
⇒地域社会の担い手の減少による地域活力の低下

(4)貧困・格差の拡大

⇒貧困率の拡大と、貧困の連鎖への懸念

(5)人生100年時代へ

⇒暮らし・学び・働きなどにおける、人生設計と社会システムの変革

(6)東京オリンピック・パラリンピックの開催

⇒外国人観光客の増加と国際交流の隆盛
⇒本県での2027国体・全スポの開催

(7)国の教育政策の動向

⇒学習指導要領の改訂や高大接続改革

2 長野県教育のポテンシャル

教育振興の資源として活用できる特色、優れた点

(1)教育を大切にす風土と県民性

(2)豊かな自然環境と活発な体験学習

(3)伝統を受け継ぐ地域

第3編 長野県の教育のこれまでの取組

- 1 第2次教育振興基本計画の検証
- 2 今後の取組の方向性

第4編 これからの長野県教育のあり方

基本理念

「学び」の力で未来を拓き、
夢を実現する人づくり

基本理念の実現に向けた基本目標

基本目標1

生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」を実践します。

幼保小中高大を通じた新たな信州教育の姿を示すとともに、信州ならではの「学び」・「教育」を実践します。

基本目標2

社会全体で、すべての子どもたちが、良質で多様な学びの機会を享受できるようにします。

すべての子どもたちが、夢を実現するために、社会全体で学びの機会を支えます。

基本目標3

誰もが、生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と自分たちの社会を創造できる環境をつくります。

生き生きと充実した人生を送るために、学校の学びのみならず、地域活動、スポーツや文化・芸術など様々な活動を通して学び続けることができる環境を整備します。

第5編 基本計画（今後5年間の施策）

重点政策

(1)信州に根ざし世界に通じる人材の育成

・学び続ける信州人の基盤となる幼児教育・保育の充実
・信州発スクールイノベーションの推進
・「高校改革～夢に挑戦する学び～」の推進
・郷学郷就につながる「学び」の充実・県内大学等の魅力向上と地域づくり
・新しい中山間地域の「学び」の姿の創造
・信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進
・地域と共に学びを深める取組の推進

(2)すべての子どもたちが良質で多様な学びを享受

・「多様性を包みこむ学校」への進化
・学びのセーフティネットの構築

(3)「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

・信州の記憶・記録を未来に伝える情報基盤の構築
・コミュニティの育ちを支える人材の育成
・社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供

(4)心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

・幼児期・就学期の文化芸術活動の充実
・県文化施設によるアウトリーチ活動等の充実
・海外も視野に入れた文化芸術の発信・交流の充実

(5)豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

・国体・全スポ開催理念の実現に向けた取組
・子どもの運動・スポーツ機会の充実
・県立武道館を核とした武道振興

基本施策

未来を切り拓く
学力の育成

信州を支える
人材の育成

豊かな心と健やかな
身体の育成

地域との連携・協働による安全・安心・信頼の
環境づくり

すべての子どもの
学びを保障する
支援

学びの成果が生きて
生涯学習の
振興

潤いと感動をもたらす文化と
スポーツの振興

施策の具体的方向

- ①確かな学力を伸ばす教育の充実
【構成】（方向性の柱ごとに記載）
◎現状と課題
◎成果目標
◎主な施策の展開
- ②高校教育の充実
- ③キャリア教育の充実
- ④長野県・地域を学ぶ体験学習
- ⑤世界につながる力の育成
- ⑥高等教育の充実
- ⑦豊かな心を育む教育
- ⑧健康づくり・体力の向上
- ⑨幼児教育・保育の充実
- ⑩地域・家庭と共にある学校づくり
- ⑪教員の資質能力向上と働き方改革
- ⑫安全・安心・信頼の確保
- ⑬いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援
- ⑭特別支援教育の充実
- ⑮多様なニーズを有する子ども・若者への支援
- ⑯学びのセーフティネットの構築
- ⑰私学教育の振興
- ⑱共に学び合い、共に価値を創る「みんなの学び」の推進
- ⑲社会的課題に対する多様な学びの機会の創出
- ⑳文化芸術の振興
- ㉑文化財の保護・継承・活用
- ㉒スポーツの振興

第6編 計画の実現に向けた基本姿勢

1 効果的・効率的な行政経営の推進

・「長野県行政経営方針」に沿った行政サービスの質の向上

2 教育に関わる多様な主体の役割分担と協働、連携

・教育関係情報の積極的な提供
・市町村との十分な連携協力
・現場の主体性、創意工夫を促進

3 適切な評価・点検による実効性の確保

・有識者による評価を活用した実効性のある評価・点検の推進

4 計画の見直し

・計画期間中の計画の見直し